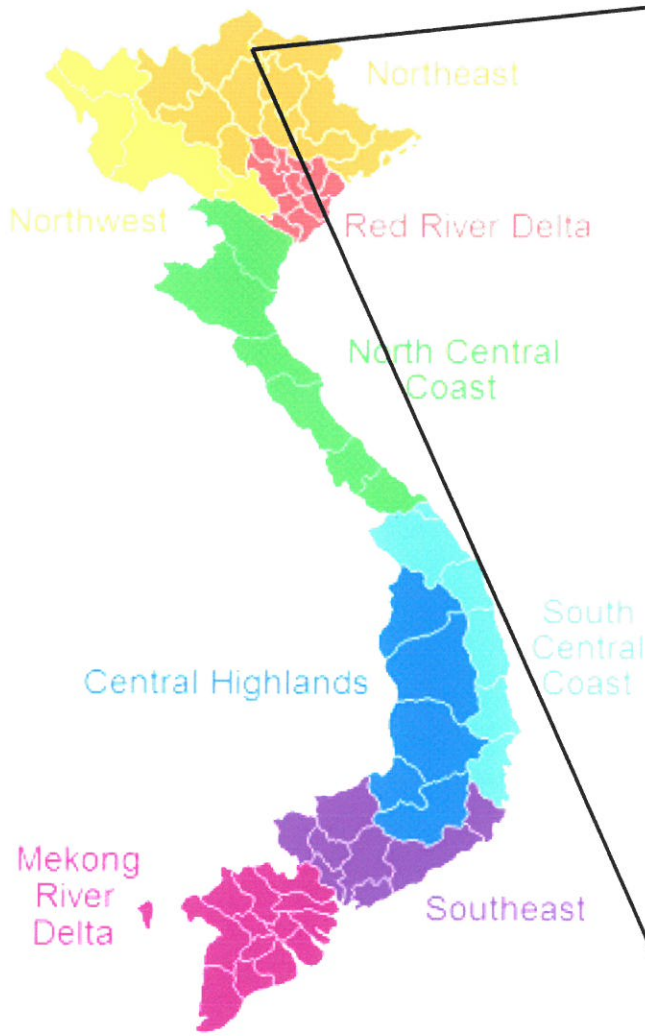


「たくさんの文房具」に大喜び。



ベトナムの首都ハノイから車で6時間、280kmの地域、北部トゥエンカン (Tuyen Quang) 省、ランビン(Lam Binh)郡、フック・イエン(Phuc Yen) 小学校、全校生185人の貧しい村の小学校へ、「三春町立三春小学校」からの支援金により、たくさんの文房具(一人分、ノート3冊、子供用ハサミ、鉛筆3ダース、消しゴム、色鉛筆10色セット、15cm定規、万年筆とスペアインク、大型クリアケース)を届けることができました。とっても喜んでいただきました。

「三春小学校のみなさん、本当にありがとうございます。」

この地域は、ランビン郡の中心地から車で20分の、猪苗代湖ほどの大きさの人工湖のある村で、山間地のため耕作地も少なく、貧困レベルの極端に低い山岳少数民族12民族が生活している村です。今回は、「三春町立三春小学校」と「桜の聖母学院小学校」の支援です。

2019年2月16日(土)午後、Lam Binh郡庁舎を車で出発し、学校に到着すると、年に一度の祭りにさえ行けない貧しい子どもたちが、待っていてくれました。

NPO法人「シーエスアールスクエア」 (<https://csr2.or.jp/>)



全校生185人（4分の3は、貧困家庭の子どもたち）



電気のない、木造・土壁の校舎



喜びと感謝で受け取る子どもたち



大きなプレゼントに笑顔の子どもたち

